

京都府公立大学法人 財務会計システム及び人事給与システム用ハードウェア等調達のための仕様書

1 業務概要

平成 24 年度に導入した財務会計システム（株式会社ニッセイコム製）のハードウェアの保守期限が令和元年 10 月末で終了する。また、平成 26 年度に導入した人事給与システム（株式会社ニッセイコム製）のハードウェアが導入 5 年を経過し、OS(Windows 2008 ServerR2)のサポート期限を令和 2 年 1 月 14 日に控えていることから、安定的に同システムを使用するために、新たなハードウェアを更新する。

(ア) 業務名称

京都府公立大学法人財務会計システム及び人事給与システム用ハードウェア等 一式

(イ) 調達物品及び構成内訳

ハードウェア 一式

1.1 サーバ関連機器_1(仮想 APP(財務)、仮想 APP(人給)、仮想 WEB サーバ)

1.2 サーバ関連機器_2(DB(財務)、AD サーバ)

1.3 サーバ関連機器_3(DB(人給))

1.4 サーバ周辺機器

1.5 ファイアーウォール装置

1.6 バックアップ装置

1.7 ミドルウェア・管理ソフト

(ウ) 納入場所

納入提案するサーバ及び周辺機器等は、全てラックに搭載し、本学が指定する以下の納品場所に一次納品すること。また搬入作業に立ち会うこと。

・ 指定納品場所：住所 大阪市北区中之島 3-2-4

一次納品に当たり、搬入に必要な養生設備は、ビル管理会社の指示に従い、必要となる費用を負担すること。

一次納品完了後、指定納品場所から本学まで運搬し、納品すること。

・ 本学納品場所：京都市上京区河原町通広小路上る梶井町 465

京都府公立大学法人 京都府立医科大学

納品に当たり、運搬に必要な養生設備は、ビル管理会社の指示に従い、運搬に必要な費用を全て負担すること。また移設作業に立ち会うこと。

(エ) 納入期限

・ 一次納品

1.1～1.4、1.7 は、令和元年 7 月 16 日までとする。

それ以外に関しては、令和元年 8 月 9 日までとする。

詳細は、本学と協議の上で決定する。

- ・本学納品

運搬日は令和元年8月末ごろを予定しているが、詳細は、本学と協議の上で決定する。

(オ) 支払条件

調達物品の引渡しと本学の検査合格後、適法な請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。なお、支払いに係る振込手数料は納入者の負担とする。

(カ) 担保期間：検査合格の日から起算して1年間とする。

(キ) 技術的要件の概要

1.1 調達物品は、以下のアプリケーションパッケージの動作を保証すること。

- ・(株)ニッセイコム社製財務会計パッケージ「GrowOne 財務会計 V3」
- ・(株)ニッセイコム社製人事給与パッケージ「GrowOne 人事給与 V1 (マイナンバー管理システム含む)」
- ・(株)さくらケーシーエス社製「授業料債権システム V2」

1.2 本調達に係わる性能、機能及び技術等の要求要件は以下「技術的要件」に示す通りである。

1.3 技術的要件は全て必須の要求要件である。

2 技術的要件

供給物品等は以下の仕様によるもの、または同等品以上のものとする。

(ア) サーバ関連機器_1 (仮想 APP(財務)、仮想 APP(人給)、仮想 WEB サーバ) 一式

- 1) 形状は、ラックマウント型であり、1U であること。
- 2) CPU は、Intel 社製 Xeon Gold 6132 プロセッサ(2.6GHz/14 コア)相当以上の性能・機能を有すること。
- 3) 主記憶装置は、48GB 以上の容量を有すること。
- 4) 内蔵ハードディスクは、以下の機能を有すること。
容量：600GB 以上×4 本(リザーブディスク 1 本含む)を実装すること。
回転速度：15,000rpm 以上であること。
接続方式：SAS に対応すること。
その他：RAID5 に対応すること。
- 5) 読み出し最大 8 倍速以上の内蔵 DVD-ROM ドライブを実装すること。
- 6) 1000BASE-T に対応したネットワークインターフェースを 4 つ以上内蔵すること。
- 7) リモート管理用のネットワークインターフェースを 1 つ以上内蔵すること。
- 8) 電源ユニットは、2 個以上内蔵すること。
- 9) USB 端子は、フロントに 1 つ以上 (USB3.0×1)、リアに 2 つ以上(USB3.0×2) 内蔵すること。
- 10) オペレーティングシステムは Windows Server 2016 Standard Edition 及び

Windows Server 2012 R2 Standard Edition が動作すること。

- 1 1) リモート管理用ソフトウェアを準備すること。
- 1 2) 5年間(サービス時間：平日 8時～19時)当日オンサイト保証を付与すること。
また、ハードウェア障害時に、交換部品に適切なファームウェアに保守員がアップデートすること。なお、ハードディスク障害時には、障害ハードディスクを本学に引き渡すこと。

(イ) サーバ関連機器_2 (DB(財務)、AD サーバ) 一式

- 1) 形状は、ラックマウント型であり、1U であること。
- 2) CPU は、Intel 社製 Xeon Gold 5118 プロセッサ(2.3GHz/12 コア)相当以上の性能・機能を有すること。
- 3) 主記憶装置は、48GB 以上の容量を有すること。
- 4) 内蔵ハードディスクは、以下の機能を有すること。
容量：600GB 以上×4本(リザーブディスク 1本含む)を実装すること。
回転速度：15,000rpm 以上であること。
接続方式：SAS に対応すること。
その他：RAID5 に対応すること。
- 5) 読み出し最大 8 倍速以上の内蔵 DVD-ROM ドライブを実装すること。
- 6) 1000BASE-T に対応したネットワークインターフェースを 4 つ以上内蔵すること。
- 7) リモート管理用のネットワークインターフェースを 1 つ以上内蔵すること。
- 8) 電源ユニットは、2 個以上内蔵すること。
- 9) USB 端子は、フロントに 1 つ以上 (USB3.0×1)、リアに 2 つ以上(USB3.0×2) 内蔵すること。
- 1 0) オペレーティングシステムは Windows Server 2016 Standard Edition が動作すること。
- 1 1) リモート管理用ソフトウェアを準備すること。
- 1 2) 5年間(サービス時間：平日 8時～19時)当日オンサイト保証を付与すること。
また、ハードウェア障害時に、交換部品に適切なファームウェアに保守員がアップデートすること。なお、ハードディスク障害時には、障害ハードディスクを本学に引き渡すこと。

(ウ) サーバ関連機器_3 (DB(人給)) 一式

- 1) 形状は、ラックマウント型であり、1U であること。
- 2) CPU は、Intel 社製 Xeon Gold 5118 プロセッサ(2.3GHz/12 コア)相当以上の性能・機能を有すること。
- 3) 主記憶装置は、48GB 以上の容量を有すること。

- 4) 内蔵ハードディスクは、以下の機能を有すること。
容量：600GB 以上×5 本(リザーブディスク 1 本含む)を実装すること。
回転速度：15,000rpm 以上であること。
接続方式：SAS に対応すること。
その他：RAID5 に対応すること。
- 5) 読み出し最大 8 倍速以上の内蔵 DVD-ROM ドライブを内蔵すること。
- 6) 1000BASE-T に対応したネットワークインターフェースを 4 つ以上内蔵すること。
- 7) リモート管理用のネットワークインターフェースを 1 つ以上内蔵すること。
- 8) 電源ユニットは、2 個以上内蔵すること。
- 9) USB 端子は、フロントに 1 つ以上 (USB3.0×1)、リアに 2 つ以上(USB3.0×2) 内蔵すること。
- 1 0) オペレーティングシステムは Windows Server 2016 Standard Edition 及び Windows Server 2012 R2 Standard Edition が動作すること。
- 1 1) リモート管理用ソフトウェアを準備すること。
- 1 2) 5 年間(サービス時間：平日 8 時～19 時)当日オンサイト保証を付与すること。
また、ハードウェア障害時に、交換部品に適切なファームウェアに保守員がアップデートすること。なお、ハードディスク障害時には、障害ハードディスクを本学に引き渡すこと。

(エ) サーバ周辺機器 一式

- 1) EIA 規格準拠の 19 インチラック(38U 以内)を準備すること。
- 2) 無停電電源装置は、停電時に 5 分以上電源を供給できるとともに、停電である旨をサーバ通知する機能を有すること。
- 3) 無停電電源装置から異常の通知を受けて(ア)～(ウ)を正常に停止させる機能を有すること。
- 4) コンソールは、ディスプレイ、キーボード、マウスの機能を有すること。
- 5) 本調達で導入する全サーバに対して、ディスプレイ、キーボード、マウスを共有し切り替える機能を有すること。
- 6) 画面サイズは対角 17 インチ以上で、19 インチラックに収納可能な引き出し式の液晶カラーディスプレイを備えること。
- 7) ディスプレイ、キーボード、マウスを共有するために必要な KVM スイッチ及びケーブルを有すること。
- 8) ディスプレイ収納ユニットの収納時の占有ユニット数は 3U とし、ディスプレイ引き起こし時には 10U 以下に抑えること。
- 9) 5 年間(サービス時間：平日 8 時～19 時)当日オンサイト保証を付与すること。なお、無停電電源装置は、導入後 2 年目及び 4 年目のバッテリー交換を含むこと。

(オ) ファイアーウォール装置 一式

- 1) 以下構成と同等以上の機能を有すること。
- 2) 10/100/1000Base-T のネットワークインタフェースを 8 ポート以上有すること。
- 3) ファイアーウォール機能を有し、スループットは 3Gbps 以上であること。
- 4) ファイアーウォール同時セッション数が最大 256,000 以上であること。
- 5) ファイアーウォール新規セッション数が 10,000/秒以上であること。
- 6) ルーティングプロトコルとして、Static Routing、RIP Ver.2、OSPF Ver.3 機能を有すること。
- 7) ゾーンベースのファイウォール機能を有すること。
- 8) NAT 機能を有すること。
- 9) VPN 機能を有すること。
- 10) 管理機能として SNMP、Telnet、SSH をサポートし、CLI 及び GUI による設定、運用が可能なこと。
- 11) SFP トランシーバポート 8 ポート以上を有すること。
- 12) MACsec ポート 16 ポート以上を有すること。
- 13) 最大セキュリティーゾーン数 64 以上設定できること。
- 14) 最大仮想ルーター数 64 以上設定できること。
- 15) ソフトウェアのサポートライセンスを 5 年間分準備すること。
- 16) 5 年間(サービス時間：平日 9 時～17 時)当日オンサイトで保守を付与すること。

(カ) バックアップ装置 一式

- 1) EIA 規格準拠の 19 インチラックに搭載可能で、財務会計システムに必要なデータのバックアップを格納するバックアップ装置(実効容量 5TB 以上)を用意すること。
- 2) オペレーティングシステムは Windows Storage Server 2016 Workgroup が動作すること。
- 3) 5 年間(サービス時間：平日 9 時～17 時)当日オンサイトで保守を付与すること。

(キ) ミドルウェア・管理ソフト 一式

- 1) 財務会計システム稼動に必要な以下のソフトウェアを準備すること。

(OP アカデミック)Windows Server STD CORE 2019 2 Licenses ライセンス	24 式
(OP アカデミック)Windows Rmt Dsktp Services デバイス CAL 2019 日本語版	55 式
(OP アカデミック)Windows Server デバイス CAL 2019 日本語版	55 式
SYSTEM RECOVERY SERVER EDITION ACD BM1 年付 新規/追加	5 式
SYSTEM RECOVERY SERVER 16 WIN ML MEDIA CORPORATEDVD	1 式
PKG Trend Micro Server Protection for Windows 新規	5 式

Oracle Database Standard Edition 2	1 式
uCosminexus Application Server Standard-R	1 式
SI Object Browser for Oracle	1 式

2) 人事給与システム稼動に必要な以下のソフトウェアを準備すること。

(OP アカデミック)Windows Server STD CORE 2019 2 Licenses ライセンス	8 式
(OP アカデミック)Windows Rmt Dsktp Services デバイス CAL 2019 日本語版	50 式
(OP アカデミック)Windows Server デバイス CAL 2019 日本語版	50 式
SYSTEM RECOVERY SERVER EDITION ACD BM1 年付 新規/追加	1 式
PKG Trend Micro Server Protection for Windows 新規	1 式
Oracle Database Standard Edition 2	1 式
(OP アカデミック)Visual Studio Professional 2019 ライセンス	1 式
(OP アカデミック)Excel 2019 ライセンス	50 式

3 その他要件

- (ア)作業中に備品等を破損した場合は、応札業者の責任において現状に回復するものとする。
- (イ)本学への設置に当たり、必要となる LAN ケーブル及び電源設備は、本学にて準備するので、本学職員との打合せを通じて、必要な情報は事前に書面にて提出すること。
- (ウ)調達物品の操作方法について、本学職員向けに説明を行うこと。
- (エ)その他詳細については、本学職員の指示によるものとする。
- (オ)本調達に記載のない事項及び不測の事態が発生した場合は、本学職員と別途協議の上、対応すること。